

第3次 鎌倉市一般廃棄物処理基本計画

平成28年10月
鎌 倉 市

目 次

第 1 章 計画の基本的事項

1. 計画改定の背景	1
2. 計画期間	1
3. 計画の位置づけ	2

第 2 章 ごみ処理基本計画

第 1 節 ごみ処理の現況	3
1. ごみ処理体制	3
2. ごみ処理の実績	5
第 2 節 これまでのごみ処理の評価	9
第 3 節 ごみ処理に関する課題	11
1. ごみの減量・資源化に関する課題	11
2. 3 R の推進に向けた情報発信に関する課題	15
3. 循環型社会形成のためのごみ処理体制に関する課題	16
4. 環境負荷の低減に関する課題	18
5. 市民、事業者、滞在者、行政とのパートナーシップに関する課題	18
第 4 節 基本理念と基本方針	20
1. 基本理念	20
2. 基本方針	20
第 5 節 基本方針に基づく施策の展開	22
1. 施策の体系	22
2. 施策の展開	24
第 6 節 ごみの発生量及び処理量の将来推計	38
1. 人口推計	38
2. ごみの発生量及び処理量の推計	39
3. 収集運搬量の推計	43
4. 焼却量の推計	43
5. 環境負荷（温室効果ガス排出量）の推計	44
第 7 節 ごみの発生抑制、再使用、再生利用、焼却量、環境負荷の目標	45
1. 3 R 指標（数値目標）	45
2. 環境負荷の指標（数値指標）	45
3. その他の指標（モニター指標）	46
第 8 節 これからのごみ処理体制	47
1. 分別区分及び収集方法	47
2. 収集・運搬計画	48
3. 中間処理の方法	49
4. 焼却残さの処分計画	50

5. 在宅医療廃棄物の処理方法	50
6. 災害廃棄物処理	51
第9節 ごみ処理施設の整備	52
1. 基本的な考え方	52
2. ごみ処理施設の整備計画	53
3. 市のごみ処理施設	53
第10節 推進体制	55
1. 循環型社会形成のための3Rの推進に関する制度（組織）の活用	55
2. 連携体制	56
3. 計画の進行管理	57

第3章 生活排水処理基本計画

第1節 生活排水処理の現況	58
1. 現行の生活排水処理体系	58
2. 公共下水道事業概要	59
3. これまでの生活排水処理の取組み	60
第2節 基本理念と基本方針	62
1. 基本理念	62
2. 基本方針	62
第3節 生活排水処理量の将来推計	64
1. 生活排水の処理形態人口の推移	64
2. 生活排水排出量の将来推計	65
3. し尿及び浄化槽汚泥処理量	66
第4節 生活排水処理の目標及び計画	67
1. 今後の生活排水処理の方向について	67
2. 生活排水処理の目標	67
3. し尿及び浄化槽汚泥処理計画	68

資料編

データ資料

- 資料1. 将来人口推計
- 資料2. ごみ発生量の年度別推移
- 資料3. ごみ処理量の年度別推移
- 資料4. 温室効果ガス排出量算定方法
- 資料5. 生ごみ処理機普及台数推計
- 資料6. 家庭系ごみ質組成調査結果概要
- 資料7. 事業系ごみ質組成調査結果概要

アンケート、ワークショップ資料

- 資料8. ごみ減量・リサイクルに関する市民アンケート結果
- 資料9. ごみ減量・リサイクルに関する事業所アンケート結果
- 資料10. 家庭系ごみの有料化実施後のアンケート調査結果
- 資料11. 若年層対象ワークショップ結果概要
- 資料12. 食品ロスの削減ワークショップ結果概要
- 資料13. 事業所のごみ減量ワークショップ結果概要

その他参考資料

- 資料14. 市の概要
- 資料15. 国・神奈川県の動向
- 資料16. 全国の3R・観光ごみ施策先進事例
- 資料17. 第3次一般廃棄物処理基本計画の策定経過
- 資料18. 鎌倉市廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員名簿
- 資料19. 一般廃棄物処理施設概要
- 資料20. 事業年表
- 資料21. 用語解説

